

教科：学校行事（全学年） 昼休みから 5 時間目

単元：命を守る訓練～校内のハザードマップ～

iPad 前期課程 1・6年生 2・5年生 3・4年生 → 縦割班ごと 1台

後期課程 各学年グループ（3～5人）に 1台

使用アプリ・機器：カメラ・Keynote・AppleTV・大型モニタ

- ・地震や水害、火災などの災害発生時、校内で危険な箇所を自分自身で把握し、避難時に安全に避難できるようにする。
- ・災害時に危険箇所を普段から見つけようとする意識を育てる。

過程	学習活動 ◆iPad 活用場面
点検箇所の見回り	<p>1・6年生…前期課程 1階 2・5年生…前期課程 3階 3・4年生…前期課程 2階 7年生…後期課程 1階 8年生…後期課程 2階 9年生…後期課程 3階</p> <p>・上記の分担場所を見回り、天井や窓、扉など災害時や避難時に危険になりそうな所を記録する。</p> <p>◆iPad で写真を撮ったり、校内の見取り図に記入したりする。</p> <p>・発表できるように原稿を考える。</p> 
全体会	<p>・体育館へ移動する。</p> <p>◆各分担場所で見つけた危険箇所について写真を提示しながら発表する。（各分担5分）</p> <p>① 1・6年生…前期課程 1階 ② 2・5年生…前期課程 3階 ③ 3・4年生…前期課程 2階 ④ 7年生…後期課程 1階 ⑤ 8年生…後期課程 2階 ⑥ 9年生…後期課程 3階</p> <p>・講師の先生からのお話（指導）聞く。</p> 
振り返り	<p>・各学級で振り返りを行う。</p>

活用のポイント

- 前期課程は、低学年と高学年で組むことによって、学年が低くても iPad を使うことができる。
- 発表する際、写真と拡大した校内見取り図で場所と現状を全員が具体的に把握できる。
- 訓練後も見取り図に写真を添付し、掲示することでその場限りの活動にしない。

